

【重要なお知らせ】

日頃より、サレジオ小学校・中学校の教育、運営につきまして、ご関係の皆様方には多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、学校法人育英学院の理事会において、サレジオ小学校・中学校では以下の通り、新入生募集を停止することと致しました。

サレジオ小学校は、２０２６（令和 ８）年度入学生を最後に募集停止する。

サレジオ中学校は、２０２９（令和 １１）年度入学生を最後に募集停止する。

サレジオ小学校・中学校ともに２０３２（令和 １４）年３月３１日をもって休校とする。

サレジオ小学校は１９４７（昭和 ２２）年３月２９日、サレジオ中学校は１９４８（昭和 ２３）年３月２４日に当時の文部省より設置認可を受け、その歩みを進めてまいりました。設置当時は、東京サレジオ学園の施設内学校として、多くの子どもたちがサレジオ会員や協働者に囲まれて勉学に励み、遊びに明け暮れていました。１９９３（平成 ５）年には現校舎が完成し、サレジオ小学校・中学校の今の形ができました。豊かな自然の中にある教室は、当時注目を集め、多くの卒業生たちの記憶に刻まれています。

これまで学校関係者や同窓生を含め、数多くの皆様のご協力を得ながら、教職員一同サレジオの教育を精一杯体現して参りました。しかしながら少子化という時代の趨勢に逆らうことはできず、残念ながら皆様のご期待に沿い続けることが難しい状況となってしまいました。

今すぐ経営に大きな支障がある状況ではありませんが、今後必要となる施設設備の大規模修繕や建て替え、改築などを見据えますと、近年の物価高騰も相まって億単位の支出が予想されることから、現在の当学院の財務状況では、賄うことが難しいと判断致しました。理事会において、児童生徒数の募集、学校施設設備の維持、財政的な課題など諸般の状況を考慮し慎重に議論を重ねた結果、苦渋の決断をするに至りました。

サレジオ小学校・中学校に既にご在籍の児童生徒の皆様に置かれましては、今回の決断が学びの妨げとならないよう、サレジオの愛情をもって今まで以上に充実した教育活動を行い、教職員一同、最後まで責任をもって努めて参る所存です。

ご関係の皆様におかれましては、何卒ご理解とご協力の程、切にお願い申し上げます。

令和 7 年 8 月 3 0 日
学校法人 育英学院
理事長 並木 豊勝

卒業生の皆さまへ

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素よりサレジオ小学校・中学校に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、お知らせのとおり、本校は2032（令和14）年をもちまして休校することとなりました。これまで多くの卒業生を送り出し、社会のさまざまな場でご活躍いただいていることは、私たちにとって大きな誇りであり、また支えでもございました。

休校は誠に断腸の思いではありますが、卒業生の皆さまがここで培った友情・信頼・学びの精神は決して失われることなく、それぞれの人生の礎として息づいていると信じております。

休校の知らせに触れ、卒業生の皆さまからもさまざまな思い、そしてご質問があることと拝察しております。しかしながら、個別にすべてのご要望やご質問に対応することは難しい状況でございます。そのため、必要な情報についてはホームページ等からの公式なご案内を通じて発信させていただきます。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

サレジオ小学校・中学校での学びと経験は、これからも皆さま一人ひとりの中で生きていくと信じております。卒業生の皆さまの歩みが、今後ますます実り豊かなものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

敬具

令和7年8月30日
学校法人 育英学院
理事長 並木 豊勝
サレジオ小学校・中学校
校長 北川 純二